

富山商工会議所

環境アクションプラン

(2022～2024 年)



2022 年 8 月

富山商工会議所

INDEX

I 策定の経緯と趣旨	3 頁
II スローガン・実施体制・スケジュール	4 頁
III 具体的な取り組み	
◆会員と取り組む	5 頁
◆地域と取り組む	6 頁
◆自らが取り組む	7 頁

I 策 定 の 経 緯 と 趣 旨

2015年9月の国連サミットにおいて2030年までの達成を目指す持続可能な開発目標（SDGs）が策定されました。また、同年12月の国連気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）では、途上国を含む全ての締約国が各自の温室効果ガス排出削減目標の達成に向けて取り組むパリ協定が採択され、2020年から本格的な運用が始まりました。

わが国においては、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする（2050年カーボンニュートラル）、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言しました。また、2050年カーボンニュートラルと統合的で野心的な目標として、2030年度に温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指すこと、さらに、50%の高みに向け挑戦を続けることを表明しました。

こうした中、近年ではCOP26の場で、金融機関がネットゼロに対応するグローバルな金融機関の有志連合（GFANZ）が正式に設立され、加えて国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）の設立により、気候変動を含むサステナビリティに関する統一的な情報開示の枠組みを策定する動きが進むなど金融面から企業に対して脱炭素化を促す動きが世界で更に加速しています。

企業にとって、脱炭素をはじめとした環境に配慮した事業活動は、取り組まなければステークホルダーから評価されなくなると同時に、取り組むことがビジネスチャンスにつながるとも言え、これまで通りのやり方からの変革が求められます。

このような中、富山商工会議所は、「みんなで取り組む eco アクション まずはできることから始めよう」をスローガンに掲げ、全国に先駆けて環境モデル都市・環境未来都市・SDGs未来都市に選定された富山市とも連携を図りながら、「知る・測る・減らす」の3つのステップで環境負荷の低減に向けた取り組みを実行していきます。

知る

会員向けのセミナー等を通じた
カーボンニュートラル関連情報の提供

測る

会員企業が簡便に自社のCO₂排出量を把握できる
「CO₂チェックシート」の周知と提供

減らす

国・自治体による削減支援制度や補助金等の紹介と
その申請に係るプラン作成支援

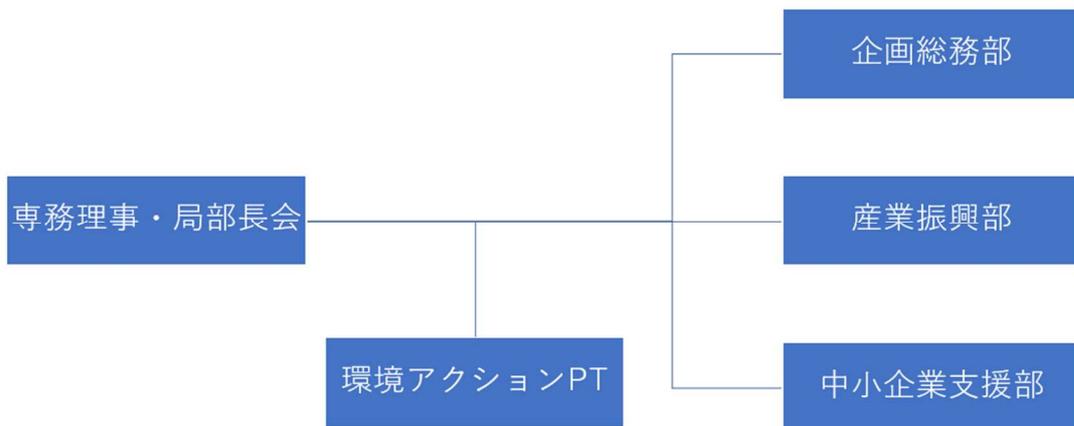
II スローガン・実施体制・スケジュール

第1期スローガン

「みんなで取り組む eco アクション

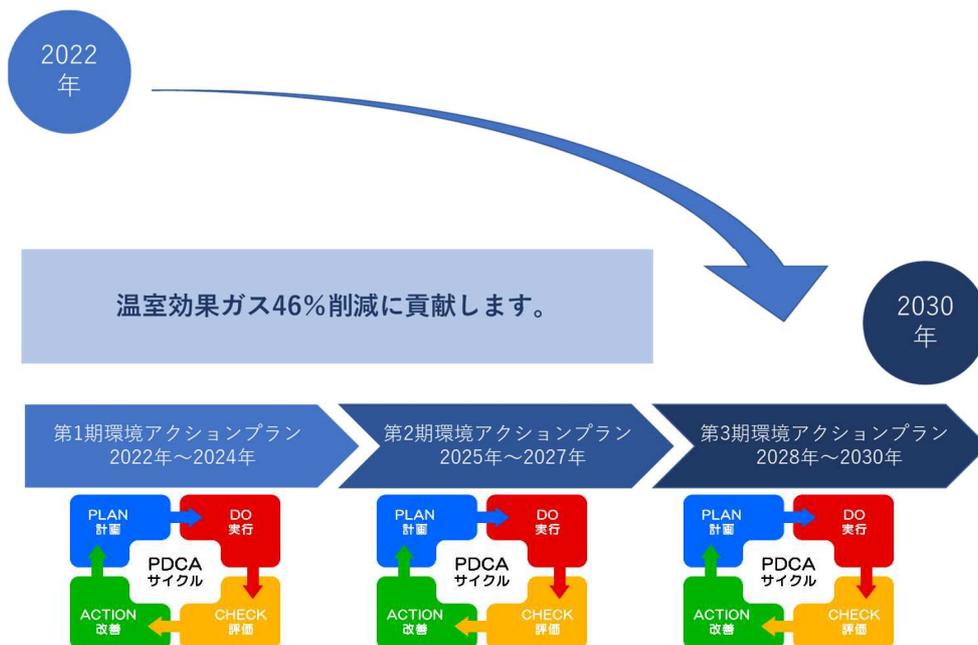
まずはできることから始めよう」

実施体制



目標・スケジュール

当所の環境アクションプランは、2030 年度に温室効果ガスを 2013 年度から 46%削減する国の目標に貢献するため、毎年度末に効果検証を行い、3 年毎に計画の見直しを行います。



Ⅲ 具 体 的 な 取 り 組 み

◆ 会員と取り組む

環境に関連するセミナーやイベントなどを開催し、会員の皆さまとともに環境負荷の低減に取り組めます。また、環境に関連するさまざまな情報をお届けし、役立てていただきます。

会員と取り組む セミナー・イベント等 知る 減らす

数値
目標

- ◎環境問題や省エネ、SDGsに関するセミナー等の開催 3回
- ◎環境先進地域・企業の視察会を実施 2回
- ◎フードドライブの実施 1回

当所が率先してフードドライブを開催し周知することにより、会員企業を始めとする多くの事業所、地域社会に理解をいただき、持続可能な社会への意識づけと自発的な取り組みに繋げてもらう。

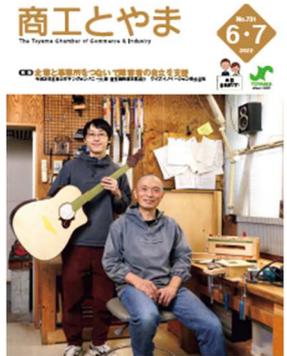


- ▲フードドライブ事業
 - ・第1回 2021年12月 実施
 - ・第2回 2022年8月 実施予定

会員と取り組む 情報発信 知る 測る 減らす

- ◎国・県・市などの補助金制度の情報発信・申請サポート
- ◎日商「CO2チェックシート」の周知・利用促進と事業化の検討
- ◎環境に配慮した事業活動を行う会員企業を会報などで紹介

▲CO2 チェックシート



▲会報誌「商工とやま」

会員と取り組む 社員教育・意識改革 知る

数値
目標

- ◎eco 検定試験の推進（受験者数増加に向けた取り組み）
受験者数 200人（10%増）を目指す

●当所管内の eco 検定受験者数

- 第29回（2020年度） 89名（第28回は中止）
- 第30回（2021年度） 72名
- 第31回（2021年度） 110名 } 計 182名

eco 検定 環境社会検定試験®



▲会報誌 2022年8月号 eco 検定を紹介

Ⅲ 具 体 的 な 取 り 組 み

◆地域と取り組む

県や市、各種団体・メディア等と連携を図り、環境に関連するセミナーやイベント、環境保全活動などに協力するとともに、会員事業所に向けて情報発信します。

地域と取り組む

周知協力・事業参画

知る

減らす

- ◎環境に関するセミナーやイベント情報の発信
- ◎環境に関するセミナーやイベントへの参画
- ◎行政への施策要望活動の実施



■ 主な事業名

◇県との連携

- ・とやまエコ・ストア制度
- ・一斉省エネデー
- ・みんなできれいにせんまいけ！大作戦
- ・とやま海ごみボランティア部
- ・フードドライブマッチング推進事業



◇市との連携

- ・チームとやまし
- ・ふるさと富山美化大作戦



◇(公財)とやま環境財団との連携

- ・とやま環境フェア
- ・エコアクション21の認証・登録
- ・エコノワとやま
- ・事業者向けの脱炭素経営セミナー

とやま環境フェア 2022



◇メディア等との連携

- ・CHANGE FOR THE BLUE in 富山



Ⅲ 具 体 的 な 取 り 組 み

◆自らが取り組む

当所自らが、具体的な数値目標を設置し、省エネ推進・ペーパーレスや廃棄物の削減など、できることから取り組みます。また、テナントにも協力を求めながら、ビル全体で省エネ運動を推進します。

自らが取り組む

省エネ推進

測る 減らす

数値
目標

省エネ推進（節電・節水など）

2021 年度	1% 削減	2024 年度
事務所内の電力使用量 73,260kWh		事務所内の電力使用量 72,527kWh
ビル全体の電力使用量 757,626kWh		ビル全体の電力使用量 750,050kWh
ビル全体の上水使用量 2,525 m ³		ビル全体の上水使用量 2,500 m ³

■ 節 電

★テナントと共に取り組む

- ◎事務所内の使用していないエリアの消灯
(12:00~13:00、17:00 以降)
- ◎使用していない部屋（3F 別館）の空調停止
- ◎使用していないプリンターの電源オフ
- ◎クールビズ・ウオームビズの実施
- ◎ブラインドを活用し熱の出入りを調整
- ◎ノー残業デー（水曜日 17:00 以降）の徹底
- ◎メモリアルデー（誕生日の有給取得推奨）の設定
- ◎照明の LED 化を図る
- ◎古い空調の入替を検討
- ★階段の利用を推奨
- ★日常的な節電の励行（トイレなど共用部分の消灯の呼びかけを表示）



■ 節 水

★テナントと共に取り組む

- ★日常的な節水の励行
(給湯室・トイレ等に節水の呼びかけを表示)



Ⅲ 具 体 的 な 取 り 組 み

■ ガソリン節約

- ◎徒歩・自転車の使用を推奨
- ◎エコドライブ（急発進・急加速、アイドリングストップ等）を励行



自らが取り組む

廃棄物排出量削減

測る 減らす

数値
目標

廃棄物排出量の削減（ペーパーレス、食品ロスなど）

2021年度
紙類廃棄物量 9,355 kg
一般廃棄物量 12,004 kg

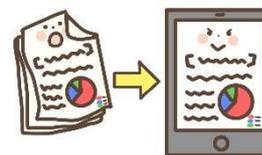
5%
削減

2024年度
紙類廃棄物量 8,887 kg
一般廃棄物量 11,404 kg

■ ペーパーレス

＜電子化推進＞

- ◎電子決裁の利用促進（サイボウズ office ワークフロー機能の活用）
- ◎PDF ファイルを活用した情報共有
- ◎郵便やFAX より電子メールを優先活用
- ◎ノートパソコンやタブレット端末を活用した会議を推進
- ◎電子帳簿保存に向けた検討



＜印刷時注意＞

- ◎印刷の際は両面・集約印刷機能を活用
- ◎残部を考慮した印刷部数設定
- ◎印刷プレビューを活用しプリントミスを削減

＜その他＞

- ◎紙コップを廃止（来客用のみとする）
- ◎使用済み封筒や裏紙等の再利用を徹底
- ◎紙の使用量を把握し目標を設定



■ 廃棄物排出量削減・再生利用

- ◎ファイルの再利用
- ◎フードドライブの実施
- ◎分別回収ボックスの適正配置によるごみの分別の徹底

Ⅲ 具 体 的 な 取 り 組 み

自らが取り組む

職員教育・意識改革

知る 減らす

- ◎eco 検定試験の資格取得推進
- ◎使用頻度の低いオフィスの備品は共同使用
- ◎グリーン購入（環境に配慮した物品等の購入・使用）を推奨
- ◎レジ袋辞退、水筒使用、使い捨て容器の利用ゼロを推奨
- ◎とやまノーマイカーウィーク（富山県）の普及・推奨
- ◎とほ活（富山市）の普及・推奨
- ◎職員向けアンケートを実施し（年1回）、取り組みを効果検証
- ◎COOL CHOICE（環境省）への賛同



《環境アクションプランプロジェクトチーム》

企画総務部 青山 茂樹
産業振興部 山根 都（eco 検定試験資格取得者）
中小企業支援部 片岡 純一



富山商工会議所 環境アクションプラン (2022～2024年)

2022年8月

発行／富山商工会議所

〒930-0083 富山市総曲輪 2-1-3

TEL:076-423-1111

E-mail: infotym@ccis-toyama.or.jp

<https://www.ccis-toyama.or.jp/toyama/>





THE TOYAMA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

Since1880